

京都の伝統産業

Traditional Industries of Kyoto

かるた



百人一首や花かるたなどのかるた類がつくられるようになったのは江戸時代からと言われている。以来、現在まで、そのほとんどが京都で生産され、全国に出荷されている。かるたづくりで最も熟練を要するのは、一枚一枚刷毛で糊を塗り、生地裏から表にへりを返して縁をつくる裏貼作業である。

江戸時代 1603-1868

制作：京都市

京都の伝統産業

Traditional Industries of Kyoto

かるた



百人一首や花かるたなどのかるた類がつくられるようになったのは江戸時代からと言われている。以来、現在まで、そのほとんどが京都で生産され、全国に出荷されている。かるたづくりで最も熟練を要するのは、一枚一枚刷毛で糊を塗り、生地裏から表にへりを返して縁をつくる裏貼作業である。

江戸時代 1603-1868

制作：京都市